

YIS IB通信 vol.2

Mathematics ~Higher Level(HL), Standard Level(SL)~

Group 5

○概要

IB数学では関数、図形、ベクトル、三角関数など多くの単元を学習します。IBの教科書をベースに学習するため、日本の高校で習う解き方とは違った解き方を学習することもあります。

○特色

IB数学の最大の特色は関数電卓を使って計算することです。関数電卓は普通の電卓とは違い、グラフを書くことができたり、方程式を解くことができたりします。この電卓を使うことでより細かい計算もすることができます。また、試験では公式集が配られるため、公式を覚えるというよりも公式を使って応用的な問題を解くということが重要になります。

○勉強法

ノートだけでなくiPadを使用する生徒が多くみられます。また教科書は紙媒体、オンライン上でも提供されます。オンライン上ではグラフ描画等のアプリケーションも充実しているため、PCとノート、PCとiPadで勉強する生徒が多いです。

また、数学の試験は英語で行われます。そのため、IB数学の教科書などに使われている英語表現やその使い方を覚えるのもIBならではのポイントです。

○進め方

IB数学では教員の指導のもと、**生徒が先生役**となる形で授業の一部を担います。生徒は担当の範囲を授業予定日までに予習し、自身が先生役となってその範囲をクラスメイトの前で説明します。その後説明を聞いた生徒がその範囲の問題を解き、理解を深めます。

○雰囲気

生徒主体の授業体制となっており、発言がしやすく、1人でもわからなかったらクラス全員で教え合うとてもいい雰囲気です。そのため、クラス全員が根本を理解した上で授業が進められます。また、DP数学では、各自で予習を行うことから**自主性**が求められているため、生徒一人ひとりが高い意識を持つ環境の中で日々過ごすことができます。

○書いた人のプチコメント

生徒主体で授業の一部を進めていくため、全員が真剣に勉強に取り組みます。日頃から勉強するという姿勢の中で勉強できるため、充実しています！

予習や課題でわからないところがあった時も、質問がしやすい環境であるため、自分が理解できるまで追求することができます！最終試験に向け、生徒全員で教え合うため、生徒全員で成長することができます。(Math HL選択者)